

千歳市教育委員会だより

からふる



平成25年5月 **春号**
発行：千歳市教育委員会

「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

千歳市では eラーニングの取組を進めています

eラーニングシステムとは、学校や家庭などで、インターネット環境があればいつでもどこでも学習することができるシステムです。教科書や板書ではわかりづかった複雑な内容も、**アニメーション**や**映像**で学ぶことができ、また**自分のペース**で繰り返し学習することができるという特徴があります。



eカレッジとは、千歳市教育委員会と千歳科学技術大学が連携・協力し、千歳市内の小中学生から希望者を募り、**基礎学力向上**のために、eラーニングシステムを利用してもらう**家庭学習支援事業**のことです。

eカレッジの教材には、小学校3年生以上の算数・理科・社会、中学校の数学・理科・英語・リスニングが用意され、それぞれ好きな教材に取り組むことができるようになっています。

千歳市では平成18年度から、千歳科学技術大学と本格的な連携をはじめ、平成24年度は小学生881人、中学生1,020人の計1,901人がeカレ

ジに登録しました。

参加方法は2通りあり、ICT活用推進協力校として学校で登録する方法と個人で申込みする方法があります。

毎年6月下旬に基本的な使い方を説明する講習会を実施し、学習が始まります。各学校を通じて申込みの募集を行っていますので、家庭学習の教材として、ぜひ登録し利用してみてください。

取組み状況が優れている児童・生徒には、表彰状を授与しています。

今後も学力向上に向けた取組のひとつとして普及を進めていきます。

eカレッジ登録実績

	H23年度	H24年度
小学生	94人	881人
中学生	1,020人	1,020人
合計	1,114人	1,901人

平成24年度 ICT活用推進協力校

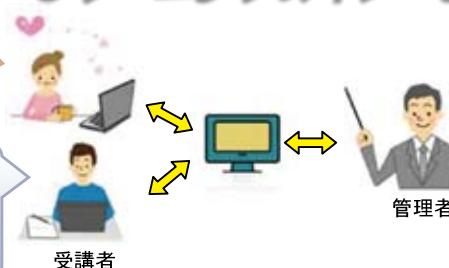
- ・千歳小、信濃小、高台小
- ・富丘中、勇舞中

『協力校をもっと増やしていきましょう!』

アニメーションや映像で学ぶことができ、とてもわかりやすいわ。
今日はお家で理科の復習よ。

自分のペースで繰り返し学習できるのがいいよネ。
今日は英語のリスニングにしようかな。

eラーニングのイメージ



勉強したい教科を選べるので、特定の教科を重点的に学習することもできます。
基礎から学んで苦手な教科を克服しよう!
※登録や使用に関する料金はかかりません。

千歳市ホームページに「からふる」のバックナンバーを掲載しています。
URL : <http://www.city.chitose.hokkaido.jp/>

千歳市 からふる

検索



北海道千歳高等支援学校が開校しました

平成25年4月1日に知的障がいのある生徒を対象とする北海道千歳高等支援学校（宮崎真彰校長）が開校しました。

千歳市では、市民要望の高まりを受けて、平成5年から特別支援学校の誘致活動を行い、5万筆を超える署名集めや北海道議会への請願書の提出など、市全体で誘致活動に取り組んできた結果、その活動がついに実を結び、開校をむかえることになりました。

同校の校舎は昨年3月に閉校した真町中学校の校舎を活用し、また、校



歌には真町中学校の校歌「緑の丘の学び舎に……」の歌詞の一節が引き継がれています。

4月15日に第1期生の入学式が行われ、「環境流通サポート科」に18名（2学級各9名）と「生活技術科」に9名（1学級）の合計27名がご入学されました。



千歳【Chitose】 挑戦【Challenge】 創造【Creation】 協働【Collaboration】

学校のある「千歳」と校訓である「挑戦・創造・協働」のアルファベット頭文字「C」をあわせて、幸せのシンボルである四つ葉のクローバーを表現し、4つの「C」は、学校、家庭、地域、進路先及び関係機関を表し、連携を大切にするために重なりあっています。

図書館司書の学校派遣が始まりました

学校図書館の機能充実のため、小中学校に市立図書館の図書館司書を1週間（5日間）単位の期間で年に2～3回派遣し、学校図書館の運営をお手伝いします。

派遣は5月13日から開始しており、各学校へ順次派遣しています。

1校あたりの派遣期間は短いですが、図書館についての専門知識を持つ司書が学校に派遣されますので、図書について質問や悩みがある児童生徒は積極的に司書と話してみましょう！

●重点支援項目

- 1 児童・生徒への対応
図書の貸出・返却の指導、本選びに悩んでいる児童生徒の相談、調べ学習のサポート等
- 2 図書の分類・整理
探しやすい図書の配置や貸出簿等のデータ整理等のアドバイス、新しい図書の紹介等
- 3 図書の購入や選書
学校が購入する図書の選定アドバイス
- 4 図書室の環境整備
図書室の飾りつけや破損した図書の修理



※要請に応じて、冬休み期間中に学校図書ボランティアへの読み聞かせや図書の修理についての講習会などを行います。

学校の特色ある取組を紹介します!

信濃小学校

英語に親しむ、英語を楽しむ教育 ～ E (英語) クラブの活動 ～

信濃小学校では、ALT (英語指導助手) による英語を使ったゲームや歌・遊びを通じて、外国の文化に触れる「Eクラブ」を設置してクラブ活動を行っています。

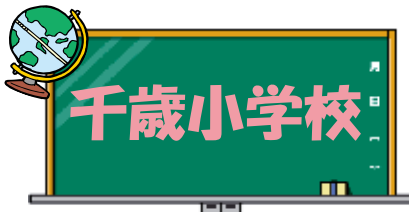
この「Eクラブ」は昨年度からスタートし、子どもたちにも好評で、参加した子どもたちは、大変楽しく意欲的に活動しています。

「Eクラブ」の活動内容は、ALTによる英会話、英語を使った鬼ごっこ、ABCカードの並び替え、各国のお菓子ゲーム、ミッシングゲームなどで、「E教室」を中心に年間5回、様々な英語教育活動に取り組んでいます。

ALTのマーティン先生



交流の様子



共生の社会をめざす国際理解教育 ～ サンドレイク小との姉妹校交流 ～

千歳小学校では、平成6年から、姉妹都市アメリカ合衆国アラスカ州アンカレジ市のサンドレイク小学校と単独姉妹校を締結し、相互交流を続けています。

昨年6月には、サンドレイク小学校から児童22名、保護者10名、教員3名、計35名が千歳小学校を訪問し、児童宅にホームステイしながら、一緒に授業を受けたり、給食を食べたり、お互いの交流を深めました。

交流活動は、長年、保護者や地域の理解と協力のもと行っており、子どもたちにとっては大変貴重な経験であり、人材育成や外国語活動に大きな成果をあげています。

市民ホールで演奏発表



北斗中学校

地域とつながった音楽部活動 ～ リコーダー日本一 ～

北斗中学校では、音楽を通じた教育の推進に取り組んでいます。去る3月27日に東京都で行われた「第34回全日本リコーダーコンテスト」合奏の部において、同校の音楽部が金賞を受賞し、同時に最も栄えある「花村賞」を受賞し、中学校合奏の部で実質日本一に輝きました。

また、コミュニティセンターで「まちかどコンサート」を実施したり、町内会の老人クラブで演奏したり、地域と密着した活動を続けています。



自分のよさを感じている児童生徒が全国より少ない!

昨年の「全国学力・学習状況調査」の結果では、「自分にはよいところがあると思いますか (自己肯定感)」という質問に対し、小学校では26.3%が「当てはまる」と回答し、全国平均と比較すると6.2%低く、中学校では、28.0%が「当てはまる」と回答し、全国平均を4.0%下回りました。

自分のよさを感じて意欲的に明るく生活する児童生徒の姿は、学校や家庭の生活で大きな目標のひとつであり、これは学習に臨む姿勢にも大きく影響します。

家庭におきましても、子どもたちが、もっと自分に自信を持てるよう日頃からご指導をお願いします。

とぴっくす

「チャレンジ教室」を実施しています

小中学生を対象にボランティアが講師となり、ものづくりや料理などを体験する「チャレンジ教室」を実施しています。チャレンジ教室のお知らせは広報ちとせのほか、毎月発行しています「情報誌マナビー」に載せていますので、ぜひ参加してみてください！

また、希望する場所や日時（土・日のみ）に、ボランティアを派遣する「子どもチャレンジ教室出前講座」も実施しています。

町内の子ども会行事や学級 PTA の親子レクなどでも行っていますので、興味がある先生・保護者のみなさんは教育委員会までお問合せください。



スクールカウンセラー、心の教室相談員を拡充します

教育に関する専門的な相談を行うスクールカウンセラーの配置を、小中学校14校から16校に拡大し、相談時間も拡大しました。また、小学校13校に配置している心の教室相談員の相談時間を拡大しました。

児童生徒、保護者や教職員の不安や悩みの解消を図り、いじめや不登校等の問題行動の早期発見・早期解決ができるように相談体制を強化しています。



個人情報のセキュリティ対策を行っています

教育委員会では、学校内で取り扱う情報の管理体制の確立と情報を取り扱う個人の情報保護意識の向上を図っています。また、情報漏洩事故等を未然に防ぐことを目的に、情報セキュリティに関する基本指針とガイドラインを定め、個人情報に関する事故を防止する体制を整えています。

各種情報資産の管理を適切に行うことは、社会的責務であるという共通認識のもと、教職員一人ひとりがルールに沿った適切な情報管理に取り組んでいます。



千歳ジュニアスポーツフェスティバル

平成20年から、「セガサミーカップゴルフトーナメント」の千歳市開催に伴うスポーツ振興活動として、小中学生を対象にスポーツ講習会を行っています。

北海道のプロスポーツチーム「コンサドーレ札幌」や「レバンガ北海道」をはじめ、各種目とも国内トップクラスの講師をお招きしています。

今年は5月18日から6月23日の期間に12競技13種目の講習会を行います。これからも、子どもたちにスポーツの楽しさを伝えていきます。



防災教育・防災訓練を実施しています

東日本大震災を教訓として、児童生徒の防災意識を高めるため、各学校では防災教育や防災訓練に積極的に取り組んでいます。

特に、小学校での「保護者引渡し訓練」の実施は、学校と保護者が連携した取組として大変重要です。

今後も、子どもたちを災害から守り自ら危険を回避する力を育てるため、防災教育の一層の推進に努めます。

【H25年度「保護者引渡し訓練」実施予定校（H25.5現在）】

北栄小・末広小・緑小・日の出小・
信濃小・高台小・東小・祝梅小・

向陽台小・北陽小・泉沢小・駒里小中



学校給食におけるアレルギー対応

食物アレルギーは全部で25種類あり、人により食物アレルギーの種類が異なります。学校給食センターでは、食物アレルギーにそれぞれ対応したアレルギー除去食を提供していませんが、「給食だより」に給食の食材の成分を詳しく掲載し、保護者の皆様にお知らせしています。また、各学校では、毎年度の家庭環境調査を行い、児童生徒の食物アレルギーの状況の把握や、各関係機関との連携を行うなどの対応をしています。

【学校給食センターの対応】

- ① 乳製品にアレルギーがあり牛乳が飲めない児童生徒には代替品としてお茶を提供
- ② 主食に使用する丸パンと角食パンは乳と卵を除いたパンを提供
- ③ 「給食だより」に給食の食材の成分を全て表示

★食物アレルギーがある児童生徒の保護者は、「給食だより」で食材の成分を確認するなど十分な注意をお願いします。



編集・発行 千歳市教育委員会（教育委員会庁舎2階 教育部 企画総務課）

■住所：〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地 ■電話：24-0819（直通） ■FAX：27-3743

■e-mail：kyoikukikaku@city.chitose.hokkaido.jp ■URL：http://www.city.chitose.hokkaido.jp/